

三箇校区福祉だより

三箇校区福祉委員会 No.79

しあわせ
福祉広げて



共に学び共に生きる

令和3年11月(2021年) [編集・発行] 三箇校区福祉委員会

〒574-0077 大東市三箇4丁目1番5号 (電話) 072-873-8878

元気でまっせ体操

《開催予定日》

11月10日(水)

11月17日(水)

11月24日(水)

**(11月3日は祝日のため
お休みです。)**

- ◆ [三箇自治会館]
午前10時～11時 (マット不要)
 - ◆ [三箇二丁目公民館]
午前10時～正午
 - ◆ [新和町自治会館]
午後1時～2時30分
- (※ 都合で中止になる場合があります。)



朝夕の寒気が身にしみる時節となりました。今年もあと2ヶ月ですね。皆様、お元気でお過ごしでしょうか？ニュースを見ていると、(10月現在)コロナの新規感染者も減少しています。お買い物にも行きやすくなってきました。今年にはインフルエンザだけでなく、まだコロナも心配ですので、体調管理には本当に気を使います。寒くなるこれからは、年末に向けて忙しいとは存じますが、今一度気を引きしめていきましょう。

新三箇自治会 中馬のぶ子

新型コロナウイルス感染者数が劇的に少なくなってきました。あの感染者の多さからすれば、嘘のような気がします。このまま終息してくれるのではないかと淡い期待をしまいそうになりますが、いやいやそうは間屋がおろしてはくれませんよね。現にイギリスやロシアでは感染が拡大してきているようで、そのうち日本でも第6波が冬とともにやって来ると思われます。

第5波の原因となったデルタ株については、なぜ急激に感染が減少したのか専門家の間でも、原因がつかめていないそうです。原因を突き止めておかないと、今後再発したときに有効な対策が立てられない恐れがあります。是非とも原因を突き止めてほしいものです。

ワクチン接種を早くにした人(となると高齢者になりますが)は、3回目の接種が必要になります。効力が6ヶ月くらいしかもたないようで、年末から来年早々になりそうです。そのころには、日本製ワクチンが認可承認されているかもしれません。注射ではなく飲み薬でいけるようになってほしいですね。

まだまだ新型コロナウイルスとの闘いは続きそうです。対策の基本は自分がかからないことです。「うつらない!うつさない!」そのためには、やはりマスク着用、手洗いの励行、三密の回避を守ることです。新規感染者数が激減したことにより、経済活動が活発になりそうです。しかし今一步、自制を忘れないよう行動したいものです。

(編集人)

こんにちは

北部包括です

皆さん、こんにちは。今年の冬は厳しい寒さになるそうですが、紅葉の見頃はいつぐらいになるのでしょうか。春の桜と秋の紅葉は日本人にとって特に大切な年中行事だと思います。遠くに行けなくても家の周りを探すと必ず桜の木とモミジの木は見つけられます。異常気象と毎年のように言われて大雨が降って災害があちこちで起こったり、真夏日が1ヶ月以上も続いたり、今までにない気候を経験しています。このままではどうになってしまうのかと不安な気持ちになることもあります。でも季節はちゃんと巡ってきます。多少のずれはあっても、春になれば桜が咲き、秋になれば木々が紅葉します。そんな当たり前のことを確認することで、なんだか「ほっ」と気持ちが落ち着くことがあります。身近な小さな変化ですが、こういうことが毎日の生活の中で大切なのではないかなと最近よく考えるようになりました。今年の紅葉を見て何か新しい発見やいつもと同じことを確認できたらいいなと思っています。

今回から三野から引き継いでこのコラムを担当することになりました藤田です。どうぞよろしくお願い致します。

(寄稿 大東市地域包括支援センター作業療法士 藤田紀子)

大東市北部地域包括支援センター	072-800-3766
大東市基幹型地域包括支援センター	072-800-5374



◎新型コロナウイルスの「第五波」がようやく収まり、緊急事態宣言が10月1日から解除されました。このコロナ渦で、人との繋がりが希薄になり、地域ケア会議を開催しました。地域ケア会議について触れてみたいと思います。

地域ケア会議とは・・・

高齢者個人に対する支援の充実と、それを支える社会基盤の整備とを同時に進めていく、地域包括ケアシステムの実現に向けた手法です。

○具体的には、他職種の協働による個別ケース(困難事例等)の支援を通じた

- ①地域支援ネットワークの構築
- ②高齢者の自立支援に資するケアマネジメント支援
- ③地域課題の把握 などを行う事になります。

地域ケア会議には、5つの機能があります。

- ①個別課題、解決機能
- ②ネットワーク、構築機能
- ③地域課題、発見機能
- ④地域づくり・資源開発機能
- ⑤政策、形成、機能

今後、地域で個別課題がある際は、情報を共有したり、連携できたり出来る地域ケア会議開催する事も有意義かと思えます。

感染不安が広がる中で疑心暗鬼になって、世の中全体がギスギスしており、人間同士の信頼常に揺さぶられていると感じる今日ごろごろです。地縁や血縁を頼れない人が増えた社会だからこそ、個人が互いにケアし合う道も探っていかなければなりません。



※隣近所お互いに見守り・助け合い安心して過ごしたいですね。

<p>安心・いきいきネット相談支援センター慶生会 住道 CSW✽本田 栄子✽ ☎072-806-2880</p>
